事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和6年2月10日

事業所名 重度心身障がい児デイサービス サザンカ

72.40		<u> </u>			T名 重度心身陣がい児テイサービス ササンカ				
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標			
	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	3						
環境	2	職員の配置数は適切である	3						
・体制整備	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された 環境になっている。また、障害の特性に応じ、 事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達 等への配慮が適切になされている	3						
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	3						
	(5)	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	2	1		PDCAサイクルを作成したばかりなので、今後、職員全員に周知と振り返りを行っていきます。			
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	1	2		今回、初めて保護者向けの評価表を集計したので、集計後職員全員に周知し、今後の支援に対しての意見を まとめて行きたいと思います。			
業務改善	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の 結果を踏まえ、事業所として自己評価を 行うとともに、その結果による支援の質の評価 及び改善の内容を、事業所の会報やホーム ページ等で公開している	2	1		今回、初めての自己評価表及び保護者向け評価表なので、集計した後、対応していきます。			
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を 業務改善につなげている	2	1		外部評価を行ないましたが、評価結果を業務改善につな げていないので、対応していきます。			
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確 保している	3						
適	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者の ニーズや課題を客観的に分析した上で、児童 発達支援計画を作成している	3						
切な支	11)	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化 されたアセスメントツールを使用している	3						
爻援の提供	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	3						
	(13)	児童発達支援計画に沿った支援が行われて いる	3						
	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	1	2		現状、責任者が中心になって行なっているので、役割分 担をしてチームで活動プログラムの立案を行なって見よ うと思います。			
	(15)	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	3			月ごとの工作を行っています。その他に外出やストレッチ、お菓子つくりなど色々なプログラムを作成し実施しています。			

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を 適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成 している	3			
	17)	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、 その日行われる支援の内容や役割分担について 確認している	3			契約後にカンファレンスを行い、医療的ケアがある児童には看護師が、入浴介助を行う際は指導員が行うようにしています。また、入浴時に医療行為が発生する場合は看護師も入浴介助に参加します。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、 その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点 等を共有している	2	1		送迎が終わる時間が遅く、職員が全員揃うまでいられないので、翌日の朝に振り返りを行なっています。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、 支援の検証・改善につなげている	2	1		責任者が記録を取っており、周知していますが、今後は 職員も記録を取って各職員の考えや意見を交えていこう と思います。
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援 計画の見直しの必要性を判断している	3			
	21)	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	3			
関係機関	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や 関係機関と連携した支援を行っている	2	1		子育て支援等の関係機関と連携し、利用児の支援を 行っています。計画書に記載していますが、分かりづら い部分もあると思いますので、次回作成するときは分か りやすく作成し、職員に周知していきます。
や保護者と	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害 のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等 の関係機関と連携した支援を行っている	3			利用児が利用している訪問看護や他事業所と連携し支 援を行っています。
この連携関	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	3			ご家族と訪問看護と連携し、主治医や医療機関の連絡 先を確保しています。緊急時の連絡体制も整えて緊急 時、すぐ連絡を取れるように資料も作成しました。
係機関や	25)	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援 内容等の情報共有と相互理解を図っている	3			
保護者と	26	移行支援として、小学校や特別支援学校 (小学部) との間で、支援内容等の情報共有と相 互理解を図っている	3			特別支援学校へ見学に行き、児童発達支援から放課後 等デイサービスへ切り替える児童についてのお話しを聞 いています。
の連携	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業 所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携 し、助言や研修を受けている	3			利用児が他の事業所や訪問看護などを利用している時 に情報交換や利用時の様子を見学させて頂いていま す。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、 障害のない子どもと活動する機会がある	2	1		地域の児童館や他事業所のイベントに参加し、障害のない児童との交流やコミュニケーションを図っています。交流の無い職員にも今後一緒に出かけてもらい、交流してもらおうと思います。
	29	(自立支援) 協議会子ども部会や地域の 子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	3			児童発達支援障害児支援ネットワーク会議に参加し、情報交換や地域の悩みを共有しています。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、 子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っ ている	3			
	31)	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護 者に対して家族支援プログラム(ペアレント・ トレーニング等)の支援を行っている	1	2		ご家族へのペアレントトレーニングを定期的に行い、職員 に周知していきたいと思います。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
	32)	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を 行っている	3			
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の 提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、 これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示 しながら支援内容の説明を行い、保護者 から児童発達支援計画の同意を得ている	3			
保	34)	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対 する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を 行っている	3			
護者への	35)	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を 開催する等により、保護者同士の連携を支援 している	1	2		今後、保護者会を開催し、保護者同士の連携を支援していきたいと思います。その際、職員にも参加して頂き、交流を図ってもらいたいと思います。
) 説明責任等	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、 対応の体制を整備するとともに、子どもや保護 者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ 適切に対応している	3			
₹	37)	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事 予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に 対して発信している	3			
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	3			
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や 情報伝達のための配慮をしている	3			
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	3			
非常時	41)	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に 周知するとともに、発生を想定した訓練を実施 している	3			火災、水害、地震を想定した避難訓練、訓練を行ってい ます。
等 の 対	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出 その他必要な訓練を行っている	3			
応	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の こどもの状況を確認している	3			見学後・契約後に職員でカンファレンスを行い、緊急時 の対応についてまとめて、周知しています。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の 指示書に基づく対応がされている	3			
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有 している	3			
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保 する等、適切な対応をしている	3			
	40	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に 事前に十分に説明し了解を得た上で、児童 発達支援計画に記載している	3			

〇この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

<u>公表: 令和6年2月10日</u>

事業所名 重度心身障がい児デイサービス サザンカ 保護者等数(児童数)3名 回収数 3枚 割合 100%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されてい るか	3					
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	1	1		1		現状、人員配置は基準を満たしていますが、 児童やご家族が安心して利用できるよう人員 を増やし、利用児に合わせた配置体制を整 えていきたいと思います。
	3	生活空間は、本人にわかりやすい構造化 された環境になっているか。また、障害の特性に応 じ、事業所の設備等は、パリアフリー化や 情報伝達等への配慮が適切になされているか	3				入口からお部屋 までバリアフ リーでとても配 慮されている	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境 となっているか。また、子ども達の活動に合わせ た空間となっているか	3				いつも清潔で安 心して預ける事 ができます	送迎後に室内の清掃を行い、週1回室内とおもちゃの消毒を行っています。今後も継続して行っていきます。
	(5)	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された 上で、児童発達支援計画が作成されているか	2	1				契約時や支援計画作成時にご家族に確認し、支援計画を作成しています。ニーズや課題などを踏まえた項目には頂いたご意見を取り入れましたなど一言添えて説明していこうと思います。
適切な支援	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	2			1		ご家族の意見に加え、ガイドラインに沿って 支援計画を作成しています。支援計画書をご 家族に説明する際、ガイドラインの事にも触 れて説明していきたいと思います。
の提供	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われて いるか	3					
	8	活動プログラムが固定化しないよう工夫されて いるか	3					児童に合った支援を行っています。今後もご 家族や本人のニーズに沿って支援していき ます。
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流 や、障害のない子どもと活動する機会があるか				3		地域の児童館へ行ったり、他事業所の夏祭 りイベントに参加して他児童や障害のない子 どもと交流する機会を作っています。
保	10	運営規程、利用者負担等について丁寧な 説明がなされたか	3					
護者への説明等	(1)	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに 基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	2	1				今後、ご家族の表情や反応を見て説明して いきたいと思います。
	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレ ント・トレーニング等)が行われているか	1			2		今後、支援していく中でご家族の思っている 事や心配事などを確認し、ペアレントトレーニ ングを行って行きたいと思います。
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、 子どもの発達の状況や課題について共通理解が できているか	3					

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
	14)	定期的に、保護者に対して面談や、育児に 関する助言等の支援が行われているか	2			1	まだ通い始めて日 にちが経っていない のでわからない	通所が始まったばかりのご家族にも、1ヶ月 が経過した後、ご家族に対して面談などを 行っていきたいと思います。
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の 開催等により保護者同士の連携が支援されてい るか	1	1	1			今後、保護者会の開催を予定し、保護者へ通知していきたいと思います。STや看護師も同席して保護者同士の悩みなどを共有し、施設だけでなく保護者同士の連携も作っていけたらと思います。
	Œ	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	2			1		相談された後、対応を行っていますが、その 後の説明や周知が不足している部分がある かもしれないので、変更点や対応した内容を 詳しく周知・説明していきたいと思います。
	17)	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達の ための配慮がなされているか	თ					
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や 行事予定、連絡体制等の情報や業務に 関する自己評価の結果を子どもや保護者に 対して発信されているか	3					インスタグラムをやっているので、日々の活動を発信しています。ご家族に写真を使用して大丈夫か許可も頂いています。
	19	個人情報の取扱いに十分注意されているか	3					
非常時等の対	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	2	1				避難訓練、感染予防、防犯についての研修 や訓練を児童を含めて行なっています。行 なった日に利用している児童が参加している ので、月毎に配布しているサザンカ通信にて 詳細を掲載し周知していきたいと思います。
応	21)	非常災害の発生に備え、定期的に避難、 救出、その他必要な訓練が行われているか	2	1				火災、水害、地震などを想定した避難訓練を 実施しています。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	2			1	・最初は表情が硬かったが最近はニコニコしている ・意思疎通が難しいので分からないにしました	外出レクやお菓子作り、ボランティアによる演奏会などを実施し、児童も参加されています。 笑顔で参加されている児童もいますので、活動内容を見返して今後の支援活動の幅を広げていけたらと思います。
	23	事業所の支援に満足しているか	3				サザンカさんに通う 事ができて本当に 良かったと思ってい ます。母には希望の 光のようなもので不 安が少し取れて心 が楽になりました。	ご家族より良い意見を頂いていますので、 ニーズに沿った支援を行いつつ、改善すべき ところは改善しより良い支援を提供できるよう 臨んでいきます。

〇この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価 表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。